



 Dai-ichi Life Group

株式会社ベネフィット・ワン

福 利 厚 生 代 行 サービス

ベネフィット・ステーションの ご利用方法ご案内



更新日：2024年7月

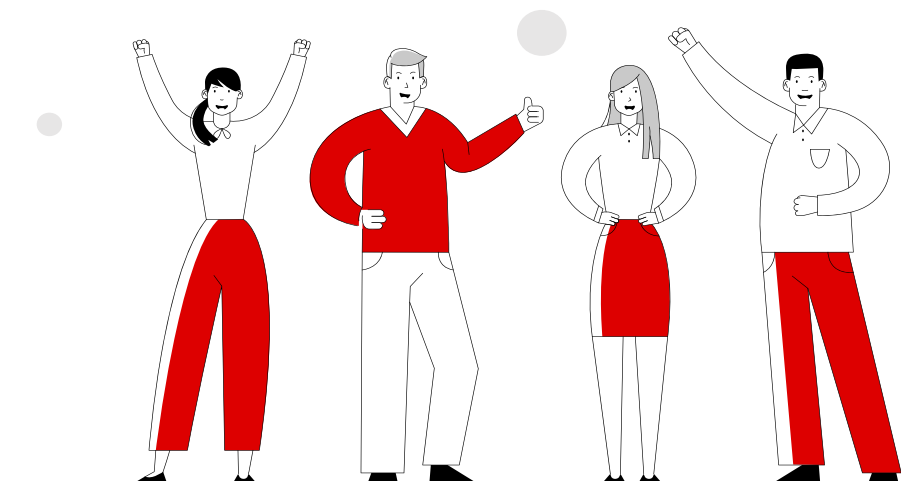
早稲田大学健康保険組合様

団体ID : C0001F35M

認証キー1：被保険者記号と番号をつなげる（枝番はつけない）

認証キー2：生年月日（西暦8桁）

※【被保険者記号・番号】は、保険証、資格確認書、資格情報のお知らせのいずれかお持ちのものでご確認ください。



※ベネフィット・ステーションにログインして掲載されている情報と本資料に齟齬がある場合は、ベネフィット・ステーションに掲載されている情報が最新の情報となります。

人生のあらゆるシーンでご利用いただける、**会員制割引サービス**です

特徴



- ✓ 業界NO1だからこそ実現できる割引優待
- ✓ 二親等以内のご家族対象
- ✓ 全国で利用できる
- ✓ 困った時のコールセンターも完備

サービス数は**140万**以上！**市場最安値**でサービスを利用可能！



旅



レジャー・エンタメ



スポーツ



リラク・ビューティー



スキルアップ



グルメ



育児



介護



健康



出会い・結婚



ショッピング



家事・住まい・引越



カー



ペット



通信・電気・ガス



ポイント交換



お祝い



BSオリジナル企画

介護サービス編



当てはまる方はいますか？



1つでも当てはまる方は介護支援サービスをぜひご利用ください

- ☒ 介護が必要な状態の家族がいる
- ☒ 家族が要介護認定を受け
介護サービスを利用している
- ☒ 毎月消耗品(紙おむつなど)を購入している
- ☒ ヘルパーを要す旅行を予定している



介護保険サービスを利用できるように要介護申請をしましょう。

【要介護認定の申請方法】

申請



認定調査



結果通知



最寄りの役所や
地域包括支援センター
で申請



訪問調査、
主治医の意見書、
コンピュータ判定、
介護認定審査会
の順に審査



申請から結果
通知までは
30 日ほど

社会動向に合わせた介護支援をご用意



介護前



介護中

情報支援

介護相談ダイヤル（介護に関する疑問、問題や悩みごとを無料相談）

経済的支援

介護予防サービス

見守りサービス

経済的支援

介護補助金

※介護用品購入や居宅介護サービス、介護旅行にて対応

経済的支援

介護用品のレンタル・購入割引

経済的支援

居宅介護サポート（食卓便、家事代行）

情報支援

仕事と介護の両立セミナー等

情報支援

介護の基礎知識を無料で学ぶ（eラーニング制度）

介護用品もしくは居宅介護サービスのいずれか利用可

※当該補助金は会費内で負担いたします

	介護用品補助	居宅介護サービス補助	介護旅行補助
補助額	最大 5,000円/月	最大 50,000円/月	最大 5,000円/月
対象施設	介護用品販売会社：約10社 (全国配送可能なネット販売会社含む)	介護シッター会社：約70施設 (全国対応可)	介護旅行会社：1社 (全国対応可)
利用方法	事後精算	事後精算	事前申請
その他	- 指定5商品 (介護用紙おむつ、寝具用防水シート、尿とりパッド、介護用おしりふき、吸水シート) - 精算方法：WEB申請も可	- 精算方法：WEB申請も可 - 要支援度、要介護度に応じて1ヶ月あたりの補助額が変動します。 - 介護保険負担限度額を超えた、100%自己負担額に対する補助。	- 事前にご予約が必要となります。 - お一人様（1会員IDにつき）月に一回（5,000円）まで。 - 補助は宿泊の伴う介護旅行を対象。（日帰り旅行対象外）

	当社
介護施設数（直接提携）	1,407施設
介護用品補助額	最大 5,000円 / 月
情報支援	 介護専用デジタルカタログ

介護用品もしくは居宅介護サービスのいずれか利用可

同月内の申請は、下記「1」または「2」のどちらか一方となります

介護補助金
サービス対象者

会員および配偶者と各々の二親等以内*のご親族様で、介護保険の要支援・要介護認定者

※会員お1人に対して申請できる要支援・要介護認定者は、月にお1人までとさせていただきます。

1 居宅介護サービスご利用の場合

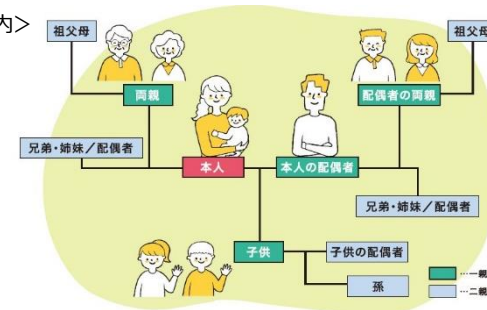
最大 50,000円/月 補助

要支援・要介護度	上限金額 / 月
要支援 1	
要支援 2	
要介護 1	25,000円/月
要介護 2	
要介護 3	30,000円/月
要介護 4	40,000円/月
要介護 5	50,000円/月

※「要支援制度」とは要支援状態区分を、「要介護度」とは要介護状態区分を指します。

※「月」とは要領収書発行日の属する月を指します。

<*二親等以内>



支給限度額超過分

自己負担
1割～3割

介護保険給付

全自己負担

▷ 補助金対象

1～3割※自己負担

▷ 補助対象外

※一定以上の所得のある方は3割負担となります

対象



「介護補助：マークのついたメニュー（当社提携の介護事業所）が利用対象となり、それ以外は対象外となります。

※介護保険外サービス、福祉用具の購入、住宅改修、特定施設入居者生活介護は対象外

介護用品もしくは居宅介護サービスのいずれか利用可

同月内の申請は、下記「1」または「2」のどちらか一方となります

介護補助金
サービス対象者

会員および配偶者と各々の二親等以内*のご親族様で、介護保険の要支援・要介護認定者

※会員お1人に対して申請できる要支援・要介護認定者は、月にお1人までとさせていただきます。

2 介護用品ご購入の場合

申請対象金額：2万円の自己負担を超過した分のみ
ただし、手数料・送料・対象外商品を除く

最大 5,000円/月 補助

補助対象サービス

下記3メニューのみ対象

No.10640395

介護用品の通信販売
まごころサポート



介護用品（紙おむつ・軽失禁商品 など）

通常価格
より

15～20%OFF

No.10640022

フランスベッド
ホームケア全科オンライン



【介護宅配便】に掲載の商品全品について

表示価格
より

13%OFF

No.10642525

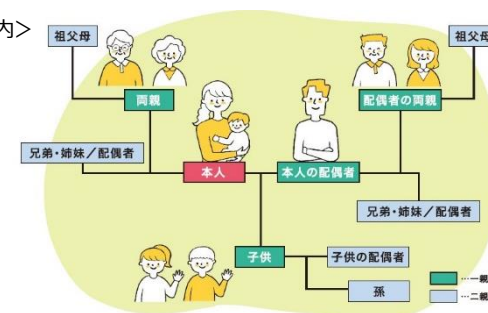
エリエールオンライン
ショップ（介護用品）



オンラインショップ
通常商品価格より

10～30%OFF

＜*二親等以内＞



補助対象品目

下記5品目のみ対象

- ・介護用紙おむつ
- ・尿とりパッド
- ・介護用おしりふき
- ・介護用防水シート
- ・介護用吸水シート

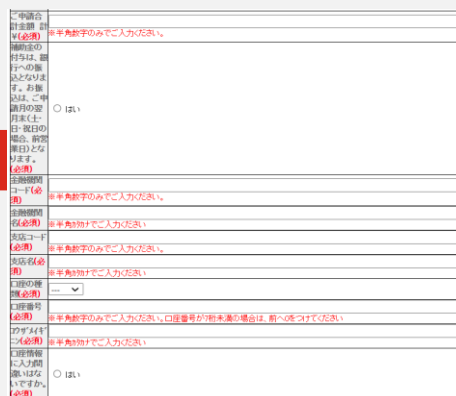
※補助対象3メニュー以外で購入された場合は、補助対象外となります
※全て介護を目的としたご利用に限ります。

 Dai-ichi Life Group

③メールで領収書を受け取り



⑥入力いただいた口座情報に補助金を入金。



1.介護補助金申請書

2.領収書および明細書(納品書)

3.介護保険被保険者証の写し

4.続柄証明書

※1・2は毎回必要です。

※3・4の書類は以下にあてはまる場合にご提出ください。

(1)はじめての申請

(2)ご利用者様の変更の場合・記されてるものが変更の場合

(3)毎年度(4月1日～3月31日の間)初回の申請

経済的支援

	居宅介護サポート			介護予防	見守り
	家族介護応援	介護生活サポート	食卓便	認知症予防チェック	見守りアプリ
					
概要	介護をする家族を支えるサービスを無料でお試し	送迎や家事のお手伝いなど介護の一助に家事代行サービス	食べたいときにすぐおいしい！ 便利でヘルシーな冷凍のお弁当	電話で出来る！ 無料で出来る！ あたまの元気度チェック	共助による 高齢者見守りアプリ 「みまサポ」
詳細	サービス例： ● まごころ弁当 3食 ⇒ 無料	● 家事代行サービス ● 暮らし応援便 ● お掃除代行 ⇒ 1時間 無料	塩分やカロリーにも配慮した冷凍のお弁当 ● 初回送料 390円 ⇒ 無料	● あたまの元気度チェック (セルフチェック版) ⇒ 無料	● 年払 30%OFF 6600円⇒4620円

情報支援	介護自治体 サービスガイド	介護 eラーニング制度	無料相談 あわ～ず福利厚生課	介護相談デスク
キャリア支援				
概要	全国900自治体の 情報を簡単検索 公的支援サービスの 活用を支援	介護の基礎知識を 無料で学べる	無料要介護・ 要支援診断システム	介護の基本的な情報から 家庭介護のアドバイス、 介護・医療・リハビリ施設等 の情報提供など
詳細	検索内容例： ● 介護保険認定の申請方法 ● 家族介護慰労制度 ● 介護用品助成・給付制度 ● 地域包括支援センター	講座例： ● 働く人の介護対策 1.介護と仕事 2.公的介護保険 3.介護支援サービス	● 無料診断システムで 要介護度簡易判定 ● 要介護認定の申請事務代行 ● ケアプラン作成 訪問看護・リハビリ・ 訪問介護の提供・ 家事代行サービスの紹介	● 介護や介護保険制度に 関する情報提供 ● 介護上のメンタル相談 ● 個別相談 (ケアマネの切替え、 介護認定の再検討、 介護用品レンタル、 在宅医療への切替えなど)

※画像・画面デザイン・特典内容は2021年1月時点のイメージ・一例となります。予告なく変更となる場合がございます。

全国900の自治体ごとのサービスや給付制度が簡単に検索可能！



※2020年8月時点の情報です。
※最新の情報、及び各制度の詳細については、直接各自治体へお問い合わせください。

介護自治体サービスガイドでは、**全国900自治体**の
「介護保健」「介護の相談窓口(地域包括支援センター)」「
「介護をする人向けのサービス」が簡単に検索可能

介護オンラインセミナー

参加料
無料



75名
参加

仕事と介護の両立セミナー

【内容】

- 介護の事前準備について
- 公的介護保険サービス
- 仕事と介護の両立のために重要なこと 等

(参加者の声)

- ・介護保険の全体像が理解できて大変勉強になりました。
- ・充実した内容を無料で拝聴できて、大変に有難かったです。
- ・父が要支援2になって今回参加しましたが非常に参考になりました。
- ・非常に実践的で直ぐに行動が起こせそうな内容だったため大変参考になりました。

介護eラーニング制度

無料



仕事と介護の両立セミナー

介護の基礎知識が無料で学べます。

スマホ・タブレットでも受講可能！

すきま時間で介護の基礎知識を身につけましょう。
介護の不安を感じている方、うちの両親はまだまだ大丈夫と思っている方も
介護の備えとしてぜひ受講してみてください。

＜カリキュラム＞

働く人の介護対策 1.介護と仕事

働く人の介護対策 2.公的介護保険

働く人の介護対策 3.介護支援サービス